

令和8年1月吉日

関係者各位

四国老人福祉学会  
学会長 大原 昌樹  
(綾川町国民健康保険陶病院院長)  
四国老人福祉学会第44回大会  
大会長 大塚 忠廣  
(社会福祉法人蓬萊会 理事長)

#### 四国老人福祉学会第44回大会の開催について(ご案内)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記の件につきまして、四国の高齢者問題に関する研究と実践を推進し、会員相互の連携を図ることにより、地域に根差した高齢者福祉の向上に寄与することを目的とし、「生産性向上と職場の魅力づくり 魅力ある福祉の職場が人を呼び人を育てる。生産性とは人を大切にする仕組みのこと」を大会テーマに第44回大会を下記のとおり開催する運びとなりました。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえご出席くださいますようお願い申し上げます。

今回は基調講演に、社会福祉法人青森社会福祉振興団 理事長 中山辰巳 先生をお招きし、『介護業界におけるICT化と生産性向上』と題しましてご講演をいただきます。

また、シンポジウムでは「生産性向上と職場の魅力づくり」をテーマとして、組織とマネジメント、在宅医療、教育・研修、ICT・業務デザインの4つの視点から、現場の実践を手がかりに、育ちと関係性にもとづく福祉の価値創造について多角的に議論する場としたいと考えています。

四国が先駆けとなり、日本の高齢者福祉の明るい未来のきっかけになれば幸いです。福祉を学んでいる方から現場で実践されている方のお一人でも多くのご参加をお待ちいたしております。

#### 記

開催日時	令和8年3月7日(土) 12:30~17:10(予定)(学会員のみ終了後に総会予定)
会場	美馬市地域交流センターミライズ 〒779-3602 徳島県美馬市脇町大字猪尻西分 116-1
主催	四国老人福祉学会
後援	徳島県社会福祉協議会、徳島県老人福祉施設協議会、徳島県介護支援専門員協会、美馬市社会福祉協議会、阿波市社会福祉協議会
プログラム	基調講演、シンポジウム、研究発表
参加費	四国老人福祉学会会員(無料)、法人会員(4名まで無料) 学生(無料:学生証提示要)、非会員(1,000円 大会当日受付支払い)
参加申込	令和8年2月14日(土)締め切り

参加申し込み方法及び大会詳細は、別添「開催要項」にてご確認の上お申し込みください。

研究発表希望者(3題先着順)は、発表募集内容を「開催要項」にてご確認の上お申し込みください。

#### 【問い合わせ先】

四国老人福祉学会第44回大会事務局

特別養護老人ホーム蓬萊荘(担当:三宅・丸島)

〒771-1705 徳島県阿波市阿波町北整理1番地1 TEL:0883-35-6085 FAX:0883-35-6304

E-mail: [horai@shikoku.ne.jp](mailto:horai@shikoku.ne.jp)

# 四国老人福祉学会 第44回大会 開催要項

## 1. 大会テーマ

「生産性向上と職場の魅力づくり」

魅力ある福祉の職場が人を呼び人を育てる。生産性とは人を大切にする仕組みのこと

## 2. 開催趣旨

厚生労働省は近年、「介護現場における生産性向上」を推進しているが、それは単に業務の効率化を目指すものではなく、“介護の価値を高める”ことそのものと位置づけられている。すなわち、生産性とは介護の本質的価値が発揮される仕組みを整えることであり、現場職員一人ひとりが、専門性と誇りを持って働ける環境づくりと不可分である。

一方で、実際の福祉現場では、「生産性」という言葉がコスト削減や効率を重視するイメージで受け止められ、現場感覚との乖離が生じている現状もある。しかし、現場の深部に目を向ければ、日々のケアのなかで人が育ち、役割が生まれ、関係性が力を持つ瞬間がある。その瞬間こそが、介護・福祉の価値と生産性が重なる地点ではないだろうか。

本大会では、「生産性=人を大切にする仕組み」という視点を軸に、職場の魅力づくり、人づくり・地域づくりが生み出す福祉現場の未来戦略を現場発の視点から構想し、政策と実践、理念と日常をつなぐ対話の場としたい。

---

## 3. 主催・後援

主催 : 四国老人福祉学会

後援 : 徳島県社会福祉協議会、徳島県老人福祉施設協議会、徳島県介護支援専門員協会、  
美馬市社会福祉協議会、阿波市社会福祉協議会

---

## 4. 開催日時

令和8年3月7日(土) 11:30 受付開始 12:30 開会 ~17:10(予定) (終了後に総会予定)

## 5. 開催形式

会場での対面開催

## 6. 会場

美馬市地域交流センターミライズ  
〒779-3602 徳島県美馬市脇町大字猪尻西分 116-1

## 7. 対象者

医療・福祉関係者、学生等、その他関心のある方

---

## 8. プログラム

1) 開 会 12:30~12:45

2) 基調講演 12:45~14:15

# 『 介護業界における ICT 化と生産性向上 』

講師 社会福祉法人青森社会福祉振興団 理事長 中山 辰巳 氏

### 基調講演講師プロフィール

【 氏 名 】 : 中山 辰巳

#### 【主な現在役職】

社会福祉法人 青森社会福祉振興団 理事長  
みちのく社会福祉協同組合 理事長  
特定非営利活動法人 日本介護支援協会 副会長

#### 【 職 歴 】

昭和 59 年 1 月 特別養護老人ホームみちのく荘 事務長  
令和元年 6 月 社会福祉法人 青森社会福祉振興団 理事長

#### 【 団 体 歴 】

平成 19 年 6 月 公益社団法人青森県老人福祉協会 会長  
平成 19 年 10 月 社会福祉法人青森県社会福祉協議会理事  
平成 20 年 4 月 青森県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会 委員  
平成 22 年 12 月 内閣府主管 実践キャリアアップ制度介護人材ワーキング グループ委員会委員  
平成 23 年 5 月 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 副会長  
平成 25 年 5 月 公益社団法人全国老人福祉施設協議会介護人材対策委員会 委員長  
平成 27 年 5 月 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 老施協総研運営委員会 委員長  
平成 28 年 10 月 内閣官房 未来投資会議 構造改革徹底推進会合 有識者  
平成 29 年 4 月 内閣官房 未来投資会議 新たな医療・介護・予防システムの構築に向けて 有識者  
令和 2 年 6 月 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 ロボット・ICT 推進委員会 委員  
令和 3 年 6 月 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 ロボット・ICT 推進委員会 委員長  
令和 5 年 6 月 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 外国人介護人材対策部会 部会長  
令和 5 年 6 月 厚生労働省 外国人介護人材の業務の在り方に関する検討会 構成員

#### 【プロフィール】

1952 年青森県生まれ。1983 年に社会福祉法人青森社会振興団に入職。

青森県むつ市を中心に特別養護老人ホームや訪問看護、訪問介護、デイケアサービス、デイサービス、グループホームなどを運営。

2019 年に理事長に就任し、「創意と工夫、努力と情熱」を法人理念に掲げ、「目配り、気配り、心配り」を基本に創造的な介護の在り方を追求するとともに、より快適な介護環境を作る為、システムエンジニアの経験を活かし、シフト作成・管理ソフトを開発し見守りシステムや天井走行リフトなど様々な ICT 機器を導入するなど、職員の労働環境の改善、介護の生産性向上に日々尽力している。

また外国人人材の確保やベトナムでは介護ホームを運営するなど海外での事業展開にも力を入れている。



### 3)シンポジウム 14:25~16:00

#### シンポジウムのねらい

本シンポジウムは、「生産性向上と職場の魅力づくり」をテーマとして開催する。老人福祉の現場は、長らく「人手不足」と語られてきた。しかし同時に、現場には、人が育ち、役割を見出し、チームが力を発揮する瞬間が確かに存在する。そこには、単なる効率化や作業時間の短縮とは異なる「人を大切にする仕組み」としての生産性の可能性が見えてくる。

生産性とは、本来「人が安心して力を発揮できる環境」を整える営みであり、ケアの質を高めるための土台であるべきではないか。本シンポジウムでは、組織とマネジメント、在宅医療、教育・研修、ICT・業務デザインの4つの視点から、現場の実践を手がかりに、育ちと関係性にもとづく福祉の価値創造について多角的に議論する。

介護・福祉を「人が入れ替わる現場」ではなく「人が育つ現場」へ。現場で日々積み重ねられている草の根の実践に光を当てながら、福祉の未来戦略を「当事者発」の視点から紡ぎ出す場としたい。

司 会 大塚 忠廣 氏 (社会福祉法人蓬莱会 理事長)

コメンテーター 中山 辰巳 氏 (社会福祉法人青森社会福祉振興団 理事長)

#### シンポジスト

管理者 「ケアマネの働き方改革～在宅ワーク導入によるワークライフバランスの充実～」  
三隅 陽子 氏 (白寿会西部在宅介護支援センター 管理者)  
中東 勢治 氏 (白寿会西部在宅介護支援センター 施設長)

医療 「介護職の精神的安寧を支える多職種連携体制の構築  
夜間相談対応・急変時シミュレーション・看取り支援の実践」  
田邊 敬子 氏 (社会医療法人仁生会細木病院 在宅部課長)

教育研修 「福祉系国家資格のカリキュラム及び介護実践現場の人間関係からみる  
生産性向上につながる要因について」  
釜野 鉄平 氏 (聖カタリナ大学健康社会学部現代人間学科 教授)

I C T 「当法人にて取り組む生産性向上における実践と課題」  
山口 吉英 氏 (社会福祉法人永世会特別養護老人ホーム愛生苑 施設長)

### 4) 研究発表 16:00~17:00

学術・事例発表を募集 1題15分を予定

研究発表応募方法は、次頁14.「各種申し込みフォーム」より

### 5) 閉会 17:00~17:10

### 6) 四国老人福祉学会総会 17:10~ 学会員のみ

7) 懇親会 18:30~

場所 : 四季料理森友 徳島県美馬市脇町大字猪尻字建神社下南 121-1  
懇親会参加申し込みは、次頁 14. 「各種申し込みフォーム」より

---

## 9. 研究発表募集

### 1) 募集内容

一般演題(口演)。現場での取り組み・事例発表・研究発表を募集。

- ・発表時間 15 分、質疑応答 5 分
- ・演題数は 3 題程度を予定。

応募多数の場合には、先着順にて受付を行い、定員に達し次第、受付を締め切るものとする。  
あらかじめご了承ください。

### 2) 募集期間及び抄録集原稿

募集期間 : 令和 8 年 1 月 15 日(木)~31 日(土)、抄録集原稿提出期限 : 2 月 14 日(土)まで

### 3) 応募方法

研究発表申し込みは、次頁 14. 「各種申し込みフォーム」より

---

## 10. 参加申込

### 1) 参加費

- ・ 会 員 : 無料、法人会員は 4 名まで無料
- ・ 学 生 : 無料(学生証提示)
- ・ 非会員 : 1,000 円(大会当日受付支払い)
- ・ 懇親会費 : 6,000 円(大会当日支払い)

### 2) 申込方法

事前参加申込期限 : 令和 8 年 2 月 14 日(土)まで

会場の都合上、参加申込は定員になり次第、締め切るものとする。 <参加定員: 72 名>  
大会参加申し込みは、次頁 14. 「各種申し込みフォーム」より

---

## 11. 抄録集

抄録集は当日会場にて配布する。

---

## 12. 個人情報の取扱い

参加登録及び演題登録により取得した個人情報は、本大会運営の目的以外には使用しない。

---

### 13. 問い合わせ先

四国老人福祉学会第44回大会事務局  
特別養護老人ホーム蓬萊荘（担当：三宅・丸畠）  
〒771-1705 徳島県阿波市阿波町北整理1番地1  
TEL：0883-35-6085 FAX：0883-35-6304  
E-mail：[horai@shikoku.ne.jp](mailto:horai@shikoku.ne.jp)

---

### 14. 各種申し込みフォーム

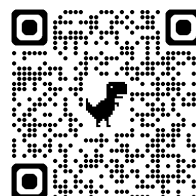
#### 【 大会参加 及び 研究発表 申し込み用 】

下記の申し込み用アドレス 又は QR コードのいずれかよりお申し込みください

・大会参加申込用アドレス:

<https://forms.gle/KDAWCygaVztcR3cR9>

・大会参加申込用 QR コード:



#### 【 懇親会参加 申し込み用 】

下記の申し込み用アドレス 又は QR コードのいずれかよりお申し込みください

・懇親会申込フォームアドレス:

<https://forms.gle/xD6TrVtcBDWMHz379>

・懇親会申込フォーム QR コード:



## 15. 大会会場へのアクセス

美馬市地域交流センターミライズ 内1階(活動のハコ)  
〒779-3602 徳島県美馬市脇町大字猪尻西分 116-1

○ 自動車をご利用の方へ  
：徳島自動車道脇町 IC より、県道 12 号線で約 8 分

○ 公共交通機関をご利用の方へ  
：JR 徳島線、穴吹駅よりタクシーで約 6 分

○ [美馬市地域交流センター『ミライズ』ホームページ\(外部リンク\)](https://mimacity.jp/guide/)  
<https://mimacity.jp/guide/>



### 【 ミライズ内 大会会場までの見取り図(誘導図) 】

